

コラム20：【「子どもが何を考えているのかわからない」の真相は】

私たち相談員は、ご相談にいらした方へコミュニケーションのコツを5つお伝えしています。それを「5つの約束」と呼んでいます。

今回はその中の1つ「さえぎらない」をご紹介します。

例えば、忙しい時間帯に、お子さんが自分の好きなゲームの話やアイドルの話をしてきたら、どう応じるでしょうか。

「今、忙しいから、後にして」は、まだ良い方です。

「忙しい時に何くだらないことを言ってるの！そんなことより勉強しなさい！」は、完全に会話をシャットダウンしていますね。

どんな話題でも、お子さんは、お父さんやお母さんに話したかったし、聞いてほしかったのです。そのお子さんの気持ちを大切に、一通りは聞いてあげてください。お子さんの話す内容が全部分からなくても、今、お子さんが好きなこと、興味のあることは分かります。

子どもは親から話を「さえぎられる」と話さなくなります。

「子どもが何を考えているのか、全く分かりません」とおっしゃる親御さんは多いですが、お子さんが何も話さないのは、親御さんがお子さんの話をさえぎっていたことがあるからではないでしょうか。

今後、進路や将来の話をお子さんとじっくり話し合うためにも、今から「さえぎらない」会話をしてみてください。